一水稲うるち玄米の銘柄検査における審査書類のチェックリスト

水稲うるち玄米の銘柄検査については、従来の目視による鑑定から農業者等が提出する種子の購入記録及び栽培記録等の書類により審査する方法に一部改正されています。(令和4年2月28日農林水産省公示第480号)

本改正に対応した「水稲うるち玄米の銘柄検査方法の審査書類のチェックリスト」を作成しましたので、業務に御活用ください。

受検品の受付の際に、以下の資料の提出を生産者へ求めるとともに、提出された書類に基づき銘柄検査を行ってください。

1 どのような種苗を用いて生産されたかがわかる資料

【購入した種苗の場合】

種子の購入記録 (伝票など)

【自家採取の場合】

※①か②のいずれか (①の客観的資料がない場合は、②を提出)。

①前年産及び当年産の品種ごとの作付状況が分かる資料

前年産 (自家種採取時) の種子更新が分かる客観的資料

(種子の購入伝票、DNA検査の結果等)

②自家採取に関する申告書

(記載内容)

- ・ 品種名、購入時期、購入量、購入先
- ・ 最後に種苗を購入又は入手した産年
- ・ 自家採取をしている圃場名、面積、反収など
- ・ 採取した圃場の収穫量

(自家種子利用数量 = 乾燥もみ重量 - 玄米出荷数量のもみ換算)

- ・ 当年産の播種量
- ・ その他種子及び種苗の生産に関する記録事項

2 全体の作付け状況及び品種ごとの作付状況がわかる資料

※いずれか1つ以上。

水稲生産実施計画書兼営農計画書

水稲共済細目書異動申告書

営農日誌 等

3 その他

その他登録検査機関が必要と認める資料